

東京音楽大学大学院修士課程 入学試験

音楽文化研究専攻 多文化音楽研究領域

出題意図

■小論文

受験生が、異なる文化的背景をもつ人たちの間の課題に目を向けているかを問い、それを解決するための「文化交流」一つのテーマに、伝統的な音楽が果たす役割や効果について、具体的な文化交流の方法の提案をとおして自らの言葉で説明することを求めるものである。

評価にあたっては、以下の点を満たしているかどうかを採点基準とする。

1. 異なる文化的背景をもつ人たちの間の課題について、具体的にイメージしながら考察しているか。
2. そうした課題に対して「文化交流」が果たす役割を理解できているか。
3. 伝統的な音楽を中心に据えた具体的な「文化交流」の方法の提案が適切か。
4. その理由も含めて論理的に、且つ自分の言葉でわかりやすく論述できているか。

■口述試問

多文化音楽研究領域の受験意図、研究意欲などについて尋ねる。小論文問題、演奏試験についての質問に対して、的確な用語を使用して論理的に口頭説明できる能力を測り、本研究領域における修士研究の構想について確認する。